

平成 30 年度「専修学校グローバル化対応推進支援事業活動」

台湾視察・活動報告

●訪問地

台湾(基隆市、台北市、桃園市)

●訪問日程

一回目 自 平成 30 年 11 月 7 日
至 平成 30 年 11 月 9 日

二回目 自 平成 31 年 1 月 14 日
至 平成 31 年 1 月 17 日

三回目 自 平成 31 年 3 月 11 日
至 平成 31 年 3 月 13 日

本台湾視察・活動報告書は、文部科学省の生涯学習振興事業委託費による委託事業として、一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会が実施した平成 30 年度「専修学校グローバル化対応推進支援事業」の成果物です。

一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会

平成 31 年 3 月

目次

一回目

■銘傳(めいでん)大学(台北市).....	1
■経国管理及健康学院(基隆市).....	2
■開南大学(桃園市).....	3
■萬能科技大学(桃園市).....	4

二回目

■銘傳(めいでん)大学(台北市).....	5
■台北城市科技大学(台北市).....	6
■中国科技大学(台北市).....	7
■経国管理及健康学院(基隆市).....	8

三回目

■銘傳(めいでん)大学(台北市).....	9
■中国科技大学(台北市).....	10
■台湾科技大学(台北市)・・・情報取得.....	11

■別添資料

一回目-1

1 銘傳(めいでん)大学(台北市)

訪問日：平成 30 年 11 月 7 日

訪問者

香川県専修学校各種学校連合会会長/穴吹カレッジグループ専務理事 大平康喜

香川県専修学校各種学校連合会/穴吹工科カレッジ留学生支援センター主任

石川航一

面談者：国際教育交流処 副処長 劉仁卿 氏

【学校概要・聞き取り情報】

1. 大学規模・キャンパス

・学生数 2 万人、観光、応用外国語他 10 学部。キャンパス 4 か所：台北・桃園
他

2. 大学特徴、日本大学との提携状況等

・日本語学科有(応用日本語学科) 学習者約 1 千人・N2 90%以上合格
・現在、日本 12 大学と提携。日本との関わりに積極的。

3. 提携について(望む内容)

・交換留学、短期留学、実習受入。台湾は女性が就職難。



4. 所感

本事業の目的説明、提携を打診。好感触も、まず実権者への確認が必要。現状では結論までの見通しは立たず。再度訪問での交渉が必要。

一回目-2

2 経国管理及健康学院(基隆市) … 高松市交流都市

訪問日：平成 30 年 11 月 7 日

訪問者：大平、石川

面談者：研究発展处处长 劉怡昕氏、国際合作及兩岸交流組 組長 李宗家氏他

【学校概要・聞き取り情報】

1. 大学規模・キャンパス

・学生数 1 万人以上。幼稚園から大学院まで一貫教育機関。

2. 大学特徴、日本との関わり、提携状況等

・調理学科(世界コンテスト 3 位実績など)、観光学科(日本語科目必須。有馬温泉に有給実習派遣有り)に力を入れている専門学院(5 年制)。その他医療系もあり。

3. その他…香川県の塩江のホテル(セゾンステージ)にインターン実績あり。



4. 所感

総合専門学校の色合い強く保有学科も専各連合会加盟の専修学校(穴吹学園など)と共通学科も有する。香川県内企業にホテルインターン派遣実績も有り。高松市の交流都市基隆市所在の学院でもあり、提携先としては実現可能性の高い先と感じます。次回、調印に向けメール等でアプローチ継続(今回会談できていない校長宛に、訪問御礼、事業目的など)。

一回目-3

3 開南大学(桃園市)…香川県交流都市

訪問日：平成30年11月7日

訪問者：大平、石川

面談者：日本姉妹校交流計画代表 趙順分 氏…日本語・英語堪能

【学校概要・聞き取り情報】

1. 大学規模・キャンパス

- ・学生数1万人以上。
- ・総合大学：ビジネス・財務、観光、人文、法学、情報、語学他、多数の学部を保有。



2. 所感

代表談「提携は大学が主。専門学校との協定はあるも、協定書を介した実際の交流なし」

一度の訪問、具体的提示なしでの提携同意は困難。提携実現に向けて、産学連携を利した日本企業でのインターンシップ、短期留学＋就職サポートなど具体的提案の検討必要。

4 萬能科技大学(桃園市)

訪問日：平成30年11月7日

訪問者：大平、石川

面談者：国際交流中心 副主任 成漢 氏

【学校概要・聞き取り情報】

1. 大学規模・キャンパス

- ・学生数2万人以上。マンモス大学。
- ・総合大学：ビジネス、情報、工学(航空機整備等)、ヘアデザイン、デジタルマルチメディア部、観光ホスピタリティ学部工学、調理系学部他、多数の学部を保有。

2. 大学特徴、日本との関わり、提携状況等

- ・長崎大学提携
- ・航空整備科…実習用飛行機4機保有
- ・eスタジアム有り：※eスポーツ競技(ビデオゲーム設備・市場急成長中)の練習施設保有。
- ・調理、観光、客室乗務員養成系の学部等、美容学部(4年間)：化粧品管理応用等人気の高い学部。



3. 所感

同大学の前身は工業系の専門学校。

現保有学部は本学園と共通する分野有り(調理、美容、ゲーム系など)。専門学校が前身であることから教育内容について連携が取りやすいと思われます。

但し、先方の希望は既に提携の長崎大学と同様の連携教育(交換留学)を希望。

二回目-5

1 銘傳(めいでん)大学(台北市)

訪問日：平成 31 年 1 月 15 日

訪問者

香川県専修学校各種学校連合会会長/穴吹カレッジグループ専務理事 大平康喜

四国医療福祉専門学校 校長 森國男氏

吉田愛服飾専門学校 校長 吉田弘子氏

穴吹工科カレッジ留学生支援センター主任 石川 航一

面談者：国際副校長 劉國偉 氏、国際教育交流処 副処長 劉仁卿 氏

【学校概要・聞き取り情報】

1. 先方提案

銘傳大学所属グループ(台湾悠久大学連盟：創立 50 年以上の 12 の名門大学グループ)との提携案提示。

* 悠久大学連盟 12 大学：銘傳大、靜宜大、實踐大、台北医科大、輔仁大、淡江大、逢甲大、東呉大、世新大、中国文化大、中原大、大同大



2. 所感

今般面談者の国際副校長 劉國偉氏は決定権を持つ人物と思われます。私共の訪問目的、事業内容についても事前に理解を得られており、当大学は以前訪問時の聴き取り情報(日本との関わりに積極的)からも日本との深い結びつきの必要性が高く、相互に思惑も一致することから、銘傳大学との提携については承諾。今後、『台湾悠久大学連盟』内で、本提携について、連盟加盟各大学に提案協議予定。銘傳大学との提携について次回訪問約束。次回 3 月上旬、提携調印予定。

二回目-6

6 台北城市科技大学

訪問日：平成 31 年 1 月 15 日

訪問者：大平、吉田、石川 ※森委員は所属学校都合により緊急帰国。

面談者：面談者：研究発展処 研発長 黄招憲

【学校概要・聞き取り情報・所感】

1. 大学の現況等

日本企業へのインターン手配等を大学が直接行っており、不自由感を感じている様子もなく担当教授意見として提携の必要性薄いとのこと。

提携の意思はほぼ感じられず、今後にあまり期待もできそうにない。



二回目-7

7 中国科技大学(台北市)

訪問日：平成 31 年 1 月 16 日

訪問者：大平、吉田、石川

面談者：校長 俞明德（ゆめいとく）氏、副校長 張偉斌氏、国際交流執行長 梅國忠氏、主任秘書 王懷田氏、助理教授 陳玉燕氏

【学校概要・聞き取り情報・所感】

1. 大学の現況等

学生数約 12 千人。キャンパス 2 ヶ所（台北 8 千人・新竹 4 千人）。学部は情報・企画・商業・管理等。

香川県は交流県として知事とも懇意。昨年来県、穴吹学園にも視察見学来校。香川大学との提携先。

日本就職希望者多数。日本への（特に香川県）へのインターン学生をもっと送りたい→日本窓口になってもらえる機関との提携は大歓迎。

※インターンは「特定活動ビザ」を使っている。

2. 所感

今後、提携について準備を進めていく方向で同意を得る。

次回 3 月中旬頃、提携調印訪問に向け準備予定。



二回目- 8

8 経国管理及健康学院(基隆市)

訪問日：平成 31 年 1 月 16 日

訪問者：大平、吉田、石川

面談者：経国管理及健康学院 校長 邱 明源

同席者：研究発展处处長 劉怡昕 氏、国際合作及兩岸交流組組長 李宗家氏他

【調印式】

経国管理及健康学院校長 邱 明源、香川県専修学校各種学校連合会会長/穴吹カレッジグループ専務理事大平康喜、両名で協定書に調印。今後、両者間での教育提携締結。



1. 所感

当学院は日本へのインターン実績も多く、単位認定カリキュラムとして今後も継続される為、日本窓口が増えることにも繋がる本提携に意義を感じている様子。当連合会は、日本窓口として役割を果たし、香川県へ優秀人材の就職が実

現させる第一歩を踏み出すことができました。

三回目-9

9 銘傳(めいでん)大学(台北市)

訪問日：平成31年3月11日

訪問者：大平、石川

面談者：国際副校長 劉國偉氏、国際教育交流処 副処長 劉仁卿氏

その他学校案内：国際教育交流処 熊羿琪(女性)氏

【調印式】

銘傳大学 劉國偉、香川県専修学校各種学校連合会会長/穴吹カレッジグループ 専務理事大平康喜、両名で協定書に調印。両者間での教育提携締結。

1、大学現況及び提携に関する会談内容

三度目の訪問により、当大学との提携が実現、既提携調印済大学同様、次年度の台湾イベントについての足がかりが出来ました。

当大学は、多くの国(ベトナム・カンボジア・マレーシアなど)より留学生を受け入れ。中でも日本語教育にも力を入れており、日本への就職等希望者も多数。日本語教育及び専門教育(職業実践教育＝就職関連)分野で今後の協力を図ってくことを約束。

2、所感

本提携が形骸化しないよう今回のような形で会談を持ち、今後お互いに議題検討など重ね、具体的な教育提携を実現させていくことを約束。



※国際教育交流処 熊さん

銘傳大学で実施している日本からの短期留学状況説明、大学保有の宿泊施設を案内頂く

10 中国科技大学(台北市)

訪問日：平成31年3月12日

訪問者：大平、石川

面談者：副校長 廖憲文、研究発展処研究長 羅文陽、教務長 陳哲焜、管理系講師(学校通訳)張耿明

【調印式】

中国科技大学 廖憲文、香川県専修学校各種学校連合会会長/穴吹カレッジグループ専務理事 大平康喜、両名で協定書に調印。両者間での教育提携締結。

1、大学現況及び提携に関する会談内容

1) 学科

①国際商務②マーケティング・流通管理学科③レジャー管理観光学科

上記学科が主に日本へのインターンシップが単位認定科目として実施されている。例)東京・日通、栃木県ホテルなど2ヶ月程度。担任教員の現地訪問有り・各企業毎に契約。現在専門科目と業種、職種がマッチしたものであることが重要

2) インターンシップ(大学3年時)

上記学科のインターンシップに関する支援を期待している。現在10~15名程度/年間・交換留学(日大、流通科学大学)、10~15名程度/年間



三回目-10、11

大学と各受入れ企業毎の契約書があり、企業毎に受入れ条件が異なる。

※参考

インターンシップ期間毎の認定単位

・ 2 ヶ月 = 2 単位、1 学期 (半年間) = 9 単位

給与有償無償条件 (→インターン前説明会に十分に説明同意を取る)

重要情報として台湾教育部からの補助金制度有り。申し込み 3 月一杯 = 半年前に申し込み必要。

○大学からの要請

上記について、具体的なインターンシップ受入れ企業、業種、受け入れ期間等具体的な情報提示をして欲しい。

○専各連合会

・ 香川県の団体で有ること、本事業目的が県内企業への優秀人材確保という点からも“香川県の企業”との連携になることを確認。

・ 初の試みであることから、最初の受け入れ学生数は 5 名程度からでお願いしたい。

1 1 台北科技大学 (台北市) ・ ・ ・ 情報取得

面談日：平成 31 年 3 月 12 日 15 時～17 時

訪問者：大平

面談者：一級建築士 河内 (かわうち) 利成氏

現在国立台北科技大学にて、主に高齢者施設等の建築についてのハード面について講義を担当。半期のうち 18 コマ (1 コマ 2 時間) を大学院生を対象に講義をしている。

きっかけは台北にて 1 年以上前に開催された介護セミナーを通じて知り合った雑誌編集者からの紹介によるもので、台湾では高齢化が進んでおり老人ホームなどの高齢者施設が不足しているが介護人材も不足しており、養成が急がれている。

台湾では高齢者施設等の建築ノウハウが不足しており、介護分野で先進国である日本の高齢者施設からノウハウを取り入れていきたいと考えている国立台北科技大学に対し、香川県専各として介護人材養成も含めての連携、提携を模索したが、科技大学として台湾を代表する国立台北科技大学で介護人材の養成は考えておらず、現時点では、残念ながら香川県専各としての提携は不可能かと

思われる。

別添資料

■協定書 & 表紙・・・8 経国管理及健康学院（日本語版 & 中国語版）

協定書

【日本語】香川県専修学校各種学校連合会と【中国語】経国管理暨健康学院との教育交流及び協力に関する協定

日本国 香川県専修学校各種学校連合会と中華民国 経国管理暨健康学院（以下「両当事者」という。）は、【日本国香川県】と【中華民国基隆市】の文化交流を進展させるとともに、両当事者の教育交流及び協力がすべての関係者にとって有益であると認め、ここにそのような交流及び協力を推進する意思のあることを確認する。

両当事者は、意思の一般の表明として、以下のとおり行動することに合意する。

1. 両当事者は、下記の活動を実施する。

1-1. 学生・教職員及び役員の相互交流を推進する。

1-2. 教育の改善を促進するための相互協力をする。

1-3. 相互の留学希望あるいは日本での就職希望のあった場合は、香川県専修学校各種学校連合会が、当該教育機関への情報提供等により、手続を円滑に進められるよう支援する。

1-4. 両当事者が合意するその他の活動

2. 上記の活動については、両当事者の担当者の間で協議し、情報交換の上、実施するものとする。

3. 上記の活動に係る費用については、すべて受益者の負担とする。

4. この協定は、拘束力のある同意の締結ではなく、両地域の目的と意思を明確に記載したものではない。

4-1. 両当事者は、誠実に、親善と協力の精神に基づき、双方が提供し事項の履行に努めるものとする。

4-2. 両当事者は、この協定の条項について解釈や異議の履行に生じる問題について、友好的に解決するよう努力しなければならない。

5. この協定は、両当事者の適切な代表者の署名によって直ちに発効し、両当事者いずれかによって締結されるまでその効力を維持するものとする。

6. この協定は、日本語・中国語で2語作成し、双方1部を保管する。

日付: 2019/1/16

署名: 大平康喜

日本国
香川県高松市番町2-4-14
一般社団法人香川県専修学校各種学校連合会
会長 大平 康喜

日付: 2019/01/16

署名: 邱明源

中華民國
台灣基隆市中山路20001 新興路336號
經國管理暨健康學院
校長 邱明源

協定書

【中国語】経国管理暨健康学院 與【日本語】香川県専修学校各種学校連合会の教育交流及び協力の意向に関する協定書

中華民國 経国管理暨健康学院と日本国 香川県専修学校各種学校連合会（以下統稱雙方）、中華人民共和國基隆市與日本國香川縣の文化交流と協力を促進し、彼此間の教育交流及び協力は有益の、特此確認交流及協力の意向。

雙方表示同意履行以下事項。

1. 雙方推廣各項活動。

1-1. 推廣學生、教職員及幹部的文化。

1-2. 為了推廣教育的改善而共同努力。

1-3. 有留學意願或想回日本就讀時，香川縣專修學校各種學校聯合會、或該校將提供相關資料，並協助其後續相關手續的交還。

1-4. 雙方同意的其他活動。

2. 關於以上各項活動，由雙方承擔人互相協議，交換資訊後實施。

3. 有關以上活動的費用，全部由受益人負擔。

4. 本協定書的同意締結沒有約束力，明確的記載彼此的目的和意向。

4-1. 雙方秉著誠實、和諧的互助精神為基礎，為履行互相應辦的項目而共同努力。

4-2. 雙方在本協定對條款解釋和範圍履行時，所產生的各項問題，期望以友好的解決方式而共同努力。

5. 本協定書由雙方代表同意簽署後立即生效，雙方沒有提出解釋的聲明以前本協定書的效力將持續存在。

6. 本協定書製作成中日版本，雙方各執一份。

日期: 2019/01/16

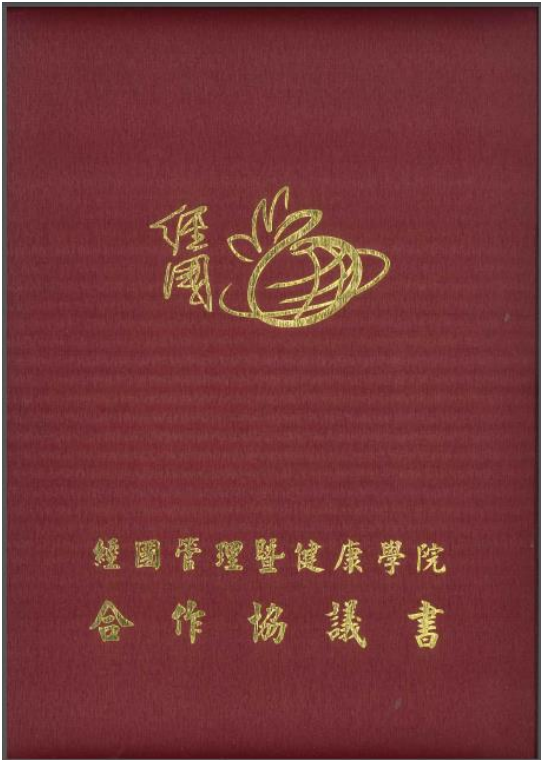
署名: 邱明源

中華民國
台灣基隆市中山路20001 復興路336號
經國管理暨健康學院
校長 邱明源

日期: 2019/1/16

署名: 大平康喜

日本國
香川縣高松市番町2-4-14
一般社団法人香川縣專修學校各種學校連合會
會長 大平 康喜



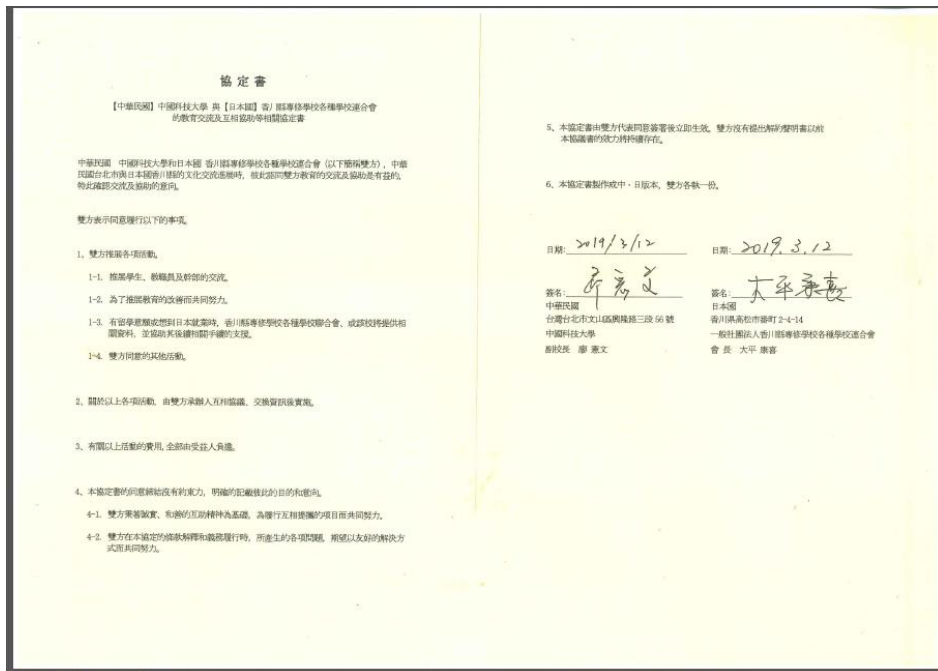
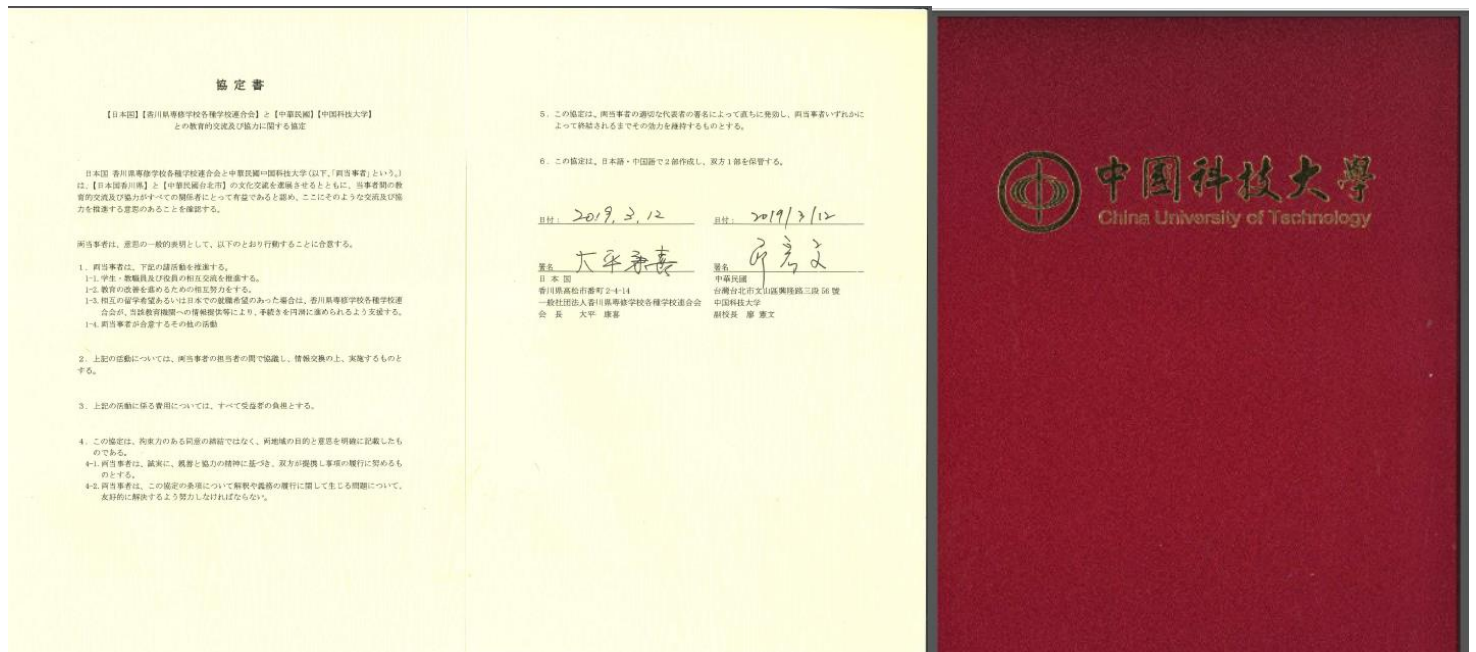
■協定書&表紙・・・9 銘傳大学（日本語版&中国語版）

銘 傳 大 学	
協 定 書 【日本国】香川県専修学校各種学校連合会と【中華民国】銘傳大学 との教育交流及び協力に関する協定 日本国 香川県専修学校各種学校連合会と中華民国 銘傳大学（以下、「両当事者」という。）は、【日本国専修学校】と【中華民国専修学校】の文化交流を促進させるとともに、両当事者の教育的交流及び協力がすべての関係者にとって有益であると認め、ここにそのような交流及び協力を推進する意思のあることを確認する。 両当事者は、意図の一致を表明として、以下のとおり行動することに合意する。 1. 両当事者は、下記の諸活動を推進する。 1-1. 学生・教職員及び教員の相互交流を推進する。 1-2. 教育の改善を促進するための相互協力を行う。 1-3. 相互の留学希望あるいは日本での就職希望等のあった場合は、香川県専修学校各種学校連合会が、当該教育機関への就職斡旋等により、手配を円滑に進められるよう支援する。 1-4. 両当事者が合意するその他の活動。 2. 上記の諸活動については、両当事者の協力の範囲で協議し、情報交換の上、実施するものとする。 3. 上記の諸活動に係る費用については、すべて受益者の負担とする。 4. この協定は、両当事者の合意の範囲ではなく、両当事者の目的と意思を明確に記載したものである。 4-1. 両当事者は、誠実に、謙遜と協力の精神に基づき、双方が懸念事項の履行に努めるものとする。 4-2. 両当事者は、この協定の条項について解釈や異議の履行に際して生じる問題について、友好的に解決するよう努力しなければならない。 5. この協定は、両当事者の適切な代表者の署名によって直ちに発効し、両当事者いずれかに よって締結されるまでその効力を維持するものとする。 6. この協定は、日本語・中国語で2語作成し、双方1部を保管する。 日付: 2019.3.11 日付: March 11, 2019 署名: 大平康泰 署名: 劉國偉 日本国 香川県専修学校各種学校連合会 会長 大平 康泰 中華民国 銘傳大学 校長 劉 國偉	



銘 傳 大 学	
協 定 書 【中華民国】銘傳大学と【日本国】香川県専修学校各種学校連合会 間の教育交流及び相互協力に関する協定書 中華民国 銘傳大学と日本国 香川県専修学校各種学校連合会（以下「協定双方」）、中華民国 台北と日本国香川間の文化交流を促進し、教育の改善を促進し、双方が懸念事項の履行に努めるものとする。 双方表示同意履行以下の事項。 1. 双方関係各項活動。 1-1. 両当事者、教職員及び教員の交流。 1-2. 両当事者の教育の改善を共同で行う。 1-3. 右留学希望者に対して日本就業時、香川県専修学校各種学校連合会、或該校提供相 関資料、並協助其後進性電子網の支援。 1-4. 双方合意のその他の活動。 2. 關於以上各項活動、由雙方承辦人互相協議、交換資訊後實施。 3. 有關以上活動的費用、全部由受益人負擔。 4. 本協定書之共同目的在於教育、學術的交流與合作之目的。 4-1. 雙方尊重誠實、和諧的互助精神為基礎、為履行互相關聯的項目而共同努力。 4-2. 雙方在本協定之條款解釋和履行時、所產生的各項問題、期望以友好的解決方 式進行共同努力。 5. 本協定書由雙方代表同意簽署後立即生效。雙方依有權出讓的聲明書以前 本協定書的效力維持繼續存在。 6. 本協定書製作成中文・日版本。雙方各執一份。 日付: March 11, 2019 日付: 2019.3.11 署名: 劉國偉 署名: 大平康泰 中華民国 銘傳大学 校長 劉 國偉 日本国 香川県専修学校各種学校連合会 会長 大平 康泰	

■協定書&表紙・・・10中国科技大学（日本語版&中国語版）



◆ 桃園市

- ・開南大学(訪問中止)
- ・萬能科技大学(訪問中止)

◆ 基隆市

- ・経国管理及健康学院(調印済)

◆ 台北市

- ・銘傳大学(3月調印)
- ・中国科技大学(3月調印)